



# おにぎり通信

2016年1月9日(土曜) 四ツ谷おにぎり仲間

こんにちは！私たちは毎週土曜日に、銀座・日比谷公園、東京駅周辺で生活されている方々を訪問しているボランティアグループです。

今日1月9日は「クイズの日」だそうです。とんちで有名な一休さん(一休宗純)から、「いっ(1)きゅう(9)」の語呂合せが由来です。



☆12月28日(月) 福祉行動報告 1名参加されました。

Aさん(60代)

身体を休めたいということで、千代田区の福祉事務所にのご案内しました。

次回の福祉行動：1月12日(火)

※11日(月)が祝日のため、翌日になります。ご注意ください！

朝8時30分までに東京駅丸の内北口地下に集合してください。喫煙所横、コンビニの並びの赤富士の絵のところに「おにぎり通信」を持った者が待機していますので、声をおかけください。

病院に行きたい方や、体を休めたい方と一緒に「福祉事務所」や「聖イグナチオ生活相談室」まで、ボランティアが同行いたします。

福祉行動は原則として毎週月曜日に行います。

福祉行動は参加されるそれぞれの方が、ご自身の希望をご自身の言葉でハッキリと伝えることにより成り立ちます。

最寄の福祉事務所ほか

中央区福祉事務所・・・中央区築地 1-1-1 中央区役所4階

千代田区福祉事務所・・・千代田区九段南1-2-1 3階

聖イグナチオ生活相談室・・・千代田区麴町6-5-1 聖イグナチオ教会内

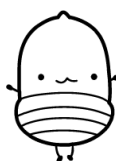
よつや なかま ことし ねん さい かつどう  
四ツ谷おにぎり仲間は今年2016年で「16歳」になります。活動をスタートしたのが2000年の4月なので、今年で活動開始から16年が経ちました。そして、私事になりますが、私がおにぎり仲間の活動に参加して今年で10年になります。月日が経つのは本当にあっという間です。皆さんと私、お互いずいぶんと年を取りましたね…。

ねん とうじしゃ かと であ わか さんか  
この10年でたくさんの当事者の方と出会い、また別れてきました。参加したての頃にお会いした方の中には、もう亡くなった方もいます。訪問活動でいつもの場所にいつもの方がいらっしやると、「ああ、今週もいらっしやる」と安心します。逆に急におみかけしなくなると、「どうされたのだろう」と、とても不安になります。年々、私たちが出会う当事者の方の人数は減ってきています。一時期は300個近くおにぎりを作製していましたが、今は多くても150個ほどです。

せいかつこんきゆうしゃ へ い み ねん  
ただ、そのことは生活困窮者が減ったことを意味しません。むしろ、ここ10年で生活困窮者は増えています。相対的貧困率を取ってみても、2006年には15.7%だったのが、2012年には16.1%に増加しています。この数字から考えると、今や生活に困っている人が2000万人以上いる計算になります。生活に困っている人は増えている、でも私たちが出会う方の数は減っている、それが意味するものは、路上生活という目に見える形ではなく、目に見えない形で貧困が広がっているということでしょう。

め み かねが かにち ひんこん わたし なに かんが  
目に見えない形で広がる貧困に対し、私たちに何ができるのか考えていかなければいけません、なかなか簡単に答えは見つかりそうにありません。

ななかま ねん とうきよう とし さい  
このままいけば、おにぎり仲間は2020年(東京オリンピックの年)に「20歳」を迎えます。路上生活者の方と共に生きていくために私たちができることをしていきながら、20歳(成人!)まで、そしてできればその後も頑張りたいと思っています。



おにぎりを包んでいるラップや読み終わった通信は放置せずに、ゴミ箱に入れるなどして片付けにご協力をお願いいたします。

おにぎりはかならずその日のうちにお召し上がり下さい。

受け取るのは、1人1個でお願いいたします。